

「活躍する地域の代協」

都道府県代協レポートリレー

第67回

群馬代協

地域社会で活躍する

防災士資格を持った群馬代協会員

群馬代協では、昨年に「群馬代協防災士の会」を設立しました。設立目的には次の6つを掲げています。

- ①防災士としての活動を継続するために防災・減災に関する知識と技能を学び続ける。
- ②学校で生徒向けの防災研修や訓練を実施する。
- ③地域の防災担当者として防災研修や災害時の対応を行う。
- ④災害発生後の被災者支援の活動を行う。
- ⑤平時時に防災意識の啓発や自助・共助活動をサポートする。
- ⑥積極的に県、市町村で行われる防災訓練に参加する。



2. 自主防災会避難訓練(子どもに公衆電話の使用講習)

緊急時には、携帯電話等が使用できないケースもありますが、最近の子どもたちは公衆電話の利用機会がほとんど無いため、訓練の中に公衆電話の使用講習をメニューに組み込むなどの工夫を行っています。



- 「群馬代協防災士の会」のメンバーは、それぞれの地域で以下のような活躍をしています。
1. 防災学習ボランティア
地元自治会緊急救命ボランティア。
 3. 子ども会等に向けた一般社団法人日本損害保険協会主催の「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」の作成支援。



4. 子ども会育成連合会ジュニアリーダー研修会野外釜炊飯(釜めし釜利用)体験。



「群馬代協防災士の会」を発足